

## 岐阜県地域公共交通計画の評価について

### 3. 達成目標、施策実施状況に対する評価

#### 【各達成目標の評価】

達成  
目標

1	JR 東海、名鉄の利用者数
2	地方鉄道 4 社の利用者数
3	広域バス補助対象系統の実車 走行キロ当たり年間輸送人員
4	広域バス補助対象系統の利用 者 1 人当たり県負担額
8	観光客の公共交通利用率

5	地域公共交通計画策定済み市町 村数
6	GTFS データ整備済み市町村の 割合
7	乗合バス車両に占めるノンステ ップバス車両の割合
9	公共交通に対する県民満足度

評価

新型コロナウイルスの影響により、公共交通の利用者数は、令和 2 年度（一部の事業者は令和 3 年度）を底として落ち込み、その後回復基調にあるものの、依然コロナ前の状態には戻っておらず、各目標とも基準値を下回る水準で進捗している。

各目標の達成に向けた取組みが着実に進められており、基準値を上回る水準で進捗している。

#### 【今後の取組みの方向性】

- ・ 着実に進捗している目標については、引き続き、所要の取組みを継続していく。
- ・ 公共交通の利用者数、特に通勤利用者数は、コロナ禍を契機に普及したテレワークなど新常态の定着により、自然体ではコロナ前の水準には戻らないことが見込まれる。そのため、デジタル技術を活用した新モビリティサービスの活用など公共交通の利便性向上・利用促進につながる新たな取組みを交通事業者、行政、沿線施設等が連携・協力しながら推進し、利用者の拡大を図る。
- ・ 併せて、地域公共交通の維持確保に向けた行政（国・県・市）による支援を引き続き実施していく。